

脳神経外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	日本国内の脳神経血管内治療に関する登録研究4
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	脳神経外科
研究責任者	教授 宮地茂
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井信幸
研究の意義・目的	日本における血管内治療（カテーテルインターベンション）の実施状況を把握し、治療成績の評価および治療成績に影響を与える因子の探索を通じ、標準的治療と術者教育の指針を確立することを目的としています。
対象となる患者さん	2015年1月1日から2019年12月31日に当科で脳神経血管内治療が施行された患者さん。
研究の方法	この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。 ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日～2022年12月31日
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：治療時年齢、性別、発症前mRS、治療30日後の患者転帰（mRS）、有害事象（治療後30日以内）等
外部への試料・情報の提供	提供先：神戸市立医療センター中央市民病院、医療イノベーション推進センター 提供方法：症例報告書等で提供
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

その他	<p>研究データは、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送や FAX 等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもありますが、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。</p> <p>この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。</p> <p>なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の医学部倫理委員会の審査・承認を得て実施しています。</p>
問い合わせ先	<p>愛知医科大学 医学部 脳神経外科学講座 担当者：教授 宮地 茂 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311 (内線 22138)</p>